



志高く!

教育目標
 「志高く 遅しく 切り拓く」
 目指す生徒の姿
 「主体的に考え 判断し
 勇気をもって行動する！」

◆麻生中学校だより◆
 Tel 80-8070
 Fax 77-0840
<http://www.sopia.or.jp/n-asojh/>
 行方市南327の3
 令和4年1月26日発行
 令和3年度 第27号

◆受検のお守り「ヤマコウバシ」◆



去る1月17日(月)、年間を通して季節の花を提供して下さる方が、「ヤマコウバシ」を届けてくれました。毎年、本学校だよりにて紹介しているとおり、ヤマコウバシは、寒さが増し周りの落葉樹が既に葉を落としている状況でも、葉を落とすことなく、新芽が出て春先に花が咲いた段階で初めて葉を落とすという特性を持った植物です。このことから、「運が落ちない、花が咲くまで落ちない、縁起が良い」木とされ、受験生のお守りとして配っている神社もあります。

今年度も、箕輪さん、志藤先生、谷田川先生、そして学校サポーターの藤ヶ崎先生が中心となり、心を込めて素敵なお守りを作ってくれました。お守りは、新型コロナウイルス感染症対策で全校集会が実施できないため、校長室にて、生徒一人一人に手渡す予定でいます。(※現在3年生は、国語科で「今年の一文字」を色紙に書いています。また、美術科で「落款」を制作しています。両作品の完成後、一人一人記念撮影を校長室で行いますので、その際に配付することになります。)

このお守りによって、生徒個々の実力に+αが加わり、最終的に「合格」といううれしい便りが届くことを期待しています。受験生の皆さんは、体調管理に留意し、最後まで自己目標の達成に向けて頑張ってください。心より応援しています。



◆「いばらきっ子郷土検定」昨年度同様、県大会が中止に・・・◆



茨城県では、平成25年度から、子供たちの郷土を愛する心の醸成を図るため、県内すべての中学2年生を対象に、「いばらきっ子郷土検定事業」を実施しています。この郷土検定は、自分たちが住んでいる市町村や茨城県の歴史・伝統文化、そして、現在の茨城県の姿を理解し、優しさや思いやりをもつ、強くたくましい子供たちを育成することを目的としています。

10月に行われた市大会を勝ち抜き、来る2月5日(土)、水戸市の「ヒロサワシティ会館」で開催予定の県大会に麻生中が行方市の代表として出場し、城里町立常北中学校、かすみがうら市立千代田中学校、県立日立第一高等学校附属中学校、八千代町立八千代第一中学校と対戦することになっていました。しかし、新型コロナウイルスの急激な感染拡大に伴い、開催が中止となってしまいました。そして、この残念な流れは昨年度と同様で、昨年度も市の代表となり、一生懸命準備を進めていた本校は、大会直前で中止が告げられ、その結果、オンラインでの交流会となってしまったのです。今年度も確実に準備を進めてきただけに残念でなりません。頑張ってきたことは必ず力となっているはず。代表として努力してきた生徒の皆さんの今後の活躍を大いに期待します。



◆令和4年度向け入学説明会◆

1月25日(火)に令和4年度向けの保護者対象入学説明会を実施しました。当初の予定では、児童とその保護者を対象に実施する予定でしたが、現在の感染状況及び本校の多目的ホールのスペース等から総合的に判断し、保護者には麻生中学校に来校して説明を視聴していただき、児童向けには、2月2日(水)にオンラインで各小学校へ配信することにしました。

保護者向けの説明会は、二部構成で実施し、第一部では、「校長あいさつ」、「中学校の生活について」、「諸経費・バス利用について」、「入学式について」を、第二部は、生徒会の進行により、「中学校生活について」、「麻生中学校の1日の流れ」、「年間行事の紹介」、「部活動の紹介」について説明しました。

校長あいさつの中で、昨年末に実施した「第2回学校をよりよくするためのアンケート」における、「麻生中学校に通って(通わせて)良かった」の回答結果、「そう思う⇒64%」+「概ねそう思う34%」=98%を提示し、今後もより良い麻生中学校を創造するために頑張っていくことをお伝えしました。来年度のアンケートにおいて、今年度以上の評価をいただけるよう、「踏襲は後退なり」の方針を大切に、学習活動や各種行事等を向上させて参ります。



本学校だよりは、学校のホームページ(www.sopia.or.jp/n-asojh/)にカラーで掲載していますのでご覧ください。